

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況及び効果検証)

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	実施計画記載内容(申請時点)	事業 始期	事業 終期	R4年度 実績額					補助対象外経費	実施状況 (事業実績)	事業実施による効果・検証		所管課	
					総事業費	補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当経費	起債額			その他	効果		具体的な理由
1	下松スポーツ公園衛生設備整備事業	①不特定多数の者が利用し、災害発生時の防災公園としても利用される下松スポーツ公園内のトイレにおいて、蓋付き洋式トイレ化、男性用小便器の自動水洗化及び手洗い器の自動水洗化を行うことにより、ウイルスの飛散抑制等、トイレの衛生環境を向上させ、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 ②工事請負費 ③2,550千円 下松スポーツ公園内トイレ3箇所 ・防災トイレ(トイレ洋式化3基、手洗い器自動水洗化1基)1,100千円 ・冒険の森トイレ(トイレ洋式化2基、男性用小便器自動水洗化1基、手洗い器自動水洗化3基)1,000千円 ・グラウンドトイレ(男性用小便器自動水洗化5基、手洗い器自動水洗化1基)450千円 ④下松スポーツ公園	R4.9	R5.3	2,252,800	2,252,800		2,252,800			0	新型コロナウイルス感染対策として、下松スポーツ公園内のトイレにおいて、ウイルスの飛散抑制等、トイレの衛生環境を向上させるため、既存トイレの蓋付き洋式化及び手洗い等の自動水洗化工事を行った。 ・工事請負費 2,253千円 (実施箇所:下松スポーツ公園 防災トイレ3基及び手洗い1基、冒険の森 トイレ2基、小便器1基及び手洗い3基、グラウンドトイレ 小便器5基及び手洗い1基)	1 非常に効果的であった	基幹公園であり、最も利用者の多い公園である下松スポーツ公園の既存トイレを蓋付き洋式化し、手洗い等の自動水洗化工事を行い、トイレの衛生環境を向上させることで、感染予防と安心して利用できる環境整備を行うことができた。	都市政策課
2	公民館感染症対策事業	①新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の者が利用し避難所にも指定されている公民館に、抗ウイルス加工や消毒対応仕様の机、椅子を整備し、利用者の感染機会の減少と安全安心の確保を図る。 ②備品購入費 ③1,397,000円 ・机36,080円×25台=902,000円 ・椅子6,600円×75脚=495,000円 ④花岡公民館	R4.12	R5.2	1,529,000	1,397,000		1,397,000			132,000	花岡公民館における新型コロナウイルス感染症対策に要する備品等の整備を行った。 ・備品購入費 1,529千円(抗ウイルス加工機、椅子等)	1 非常に効果的であった	不特定多数の利用者が訪れる施設の設備の一部を、抗ウイルス性の物品に入れ替えることにより、感染予防を図るとともに、安心して利用できる環境整備を図ることができた。	生涯学習振興課
3	中小企業感染症予防対策事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「業種別ガイドライン」に沿って対策を講じつつ事業継続に取り組む中小企業者を支援するため、令和4年4月から9月までの間に購入した資機材に対して補助金を交付するもの。 ②負担金補助及び交付金 ③61,000千円 ・374事業所×約160千円(平均申請額)=60,000千円 ・事務費:1,000千円(印刷費、通信費、消耗品費等) ※補助金30万円(上限)/事業者(補助率3/4) ④下松商工会議所	R4.4	R5.3	59,288,051	59,288,051		59,288,051			0	新型コロナウイルス感染症対策を取りながら事業継続に取り組む中小企業者等を支援するため、感染防止対策に係る経費について補助を行った。 ・事業内容:1事業者につき最大30万円(補助率3/4)支給 ・実施主体:下松商工会議所 ・実施期間:令和4年4月~3月 ・事業実績:369件 59,132千円	1 非常に効果的であった	補助金を活用した事業者へのアンケート調査では、「感染症予防に役立った」との回答が98%と非常に高く、市内中小企業の感染防止対策の取組を大きく推進することができた。	産業振興課
4	下松中小企業相談所交付金事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響の中、中小事業所の経営継続のための支援制度の周知や各専門家による相談会等の開催を行うもの。 ②負担金補助及び交付金 ③3,000千円(補助対象経費)※コロナ対策分 ・委託料1,300千円 ・広報費330千円 ・印刷製本費500千円 ・通信運搬費564千円 ・会場費100千円 ・消耗品費等206千円 9,000千円(補助対象外経費、一般財源9,000千円充当) ・人件費(委託先職員分)2,600千円 ・委託費3,750千円 ・広報費200千円 ・印刷製本費820千円 ・通信運搬費420千円 ・使用料605千円 ・消耗品費等605千円 ④下松商工会議所	R4.4	R5.3	12,000,000	2,715,050		2,715,050			9,284,950	市内中小企業に勤務する労働者の雇用の確保と、事業者の経営継続の支援を目的とした各種支援制度の周知や専門家による総合相談・支援事業に対して補助を行った。 ・事業内容:各種支援策の周知、電話相談受付、専門家個別相談会、セミナー、アンケート調査・分析、広報活動 ・実施主体:下松商工会議所 ・実施時期:令和4年4月~令和5年3月 ・事業実績:周知チラシ等配布 約12,500枚、電話相談受付 918件、専門家による個別相談件数 9件、セミナー受講者 34名、アンケート調査 1回実施 等	1 非常に効果的であった	各種支援策の周知や申請支援、専門家による個別相談会を開催するなど、コロナ禍により経営に苦しむ事業者に対する総合相談・支援窓口としての機能を十分に発揮することができた。	産業振興課
5	コロナに負けない!下松のお店応援プロジェクト事業	①新型コロナウイルス感染症及びコロナ禍における原油価格、物価の高騰により、経営に大きな影響を受けている市内事業者及び市民生活を支援し、地域経済の活性化を図るために実施する支援事業に対して、補助するもの。 ②負担金補助及び交付金 ③90,000千円 ・プレミアムチケット販売事業85,500千円 【事業費】175,000千円(5,000円×15,000セット) 【事務費】10,500千円(印刷費、換金手数料、通信運搬費等) ※15,000円分(1,000円×15枚)を10,000円で販売(うち飲食店専用:3枚) ※発行総額:225,000千円 ※プレミアム率:50% ・デジタルスタンプラリー事業4,500千円 【事業費】1,700千円(クーポン券500円×3,000枚、景品) 【事務費】12,800千円(委託費、広報費、印刷費等) ④市民及び市内事業者	R4.7	R5.3	41,723,000	41,723,000		41,723,000			0	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者を支援するため、下松商工会議所が市内の店舗で幅広く利用できるプレミアムチケットの販売及び市内飲食店を周遊できるデジタルスタンプラリー実施事業に対して補助を行った。 ・事業内容:15,000円分のチケットを10,000円で15,000セット販売(1,000円券15枚、うち3枚は飲食店専用) ・実施主体:下松商工会議所 ・実施時期:令和4年6月~令和4年11月 ・事業実績:チケット 224,362千円(使用率:約99.7%)	1 非常に効果的であった	プレミアムチケットの使用率が99.7%と高く、消費喚起対策として、地域経済の活性化と事業者や市民生活への支援を図ることができた。また、事業者へのアンケート調査では、プレミアムチケット、デジタルスタンプラリーともに3割以上の事業者から期間中の売上が増加したとの回答を得ることができた。	産業振興課
6	コロナに負けない!下松のお店応援プロジェクト事業(物価高騰分)	①新型コロナウイルス感染症及びコロナ禍における原油価格、物価の高騰により、経営に大きな影響を受けている市内事業者及び市民生活を支援し、地域経済の活性化を図るために実施する支援事業に対して、補助するもの。 ②負担金補助及び交付金 ③90,000千円 ・プレミアムチケット販売事業85,500千円 【事業費】175,000千円(5,000円×15,000セット) 【事務費】10,500千円(印刷費、換金手数料、通信運搬費等) ※15,000円分(1,000円×15枚)を10,000円で販売(うち飲食店専用:3枚) ※発行総額:225,000千円 ※プレミアム率:50% ・デジタルスタンプラリー事業4,500千円 【事業費】1,700千円(クーポン券500円×3,000枚、景品) 【事務費】12,800千円(委託費、広報費、印刷費等) ④市民及び市内事業者	R4.7	R5.3	46,009,880	45,809,880		45,809,880			200,000	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者を支援するため、下松商工会議所が市内の店舗で幅広く利用できるプレミアムチケットの販売及び市内飲食店を周遊できるデジタルスタンプラリー実施事業に対して補助を行った。 ・事業内容:15,000円分のチケットを10,000円で15,000セット販売(1,000円券15枚、うち3枚は飲食店専用) ・実施主体:下松商工会議所 ・実施時期:令和4年6月~令和4年11月 ・事業実績:チケット 224,362千円(使用率:約99.7%)	1 非常に効果的であった	プレミアムチケットの使用率が99.7%と高く、消費喚起対策として、地域経済の活性化と事業者や市民生活への支援を図ることができた。また、事業者へのアンケート調査では、プレミアムチケット、デジタルスタンプラリーともに3割以上の事業者から期間中の売上が増加したとの回答を得ることができた。	産業振興課

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況及び効果検証)

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	実施計画記載内容(申請時点) 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	R4年度 実績額					補助対象外経費	実施状況 (事業実績)	事業実施による効果・検証		所管課		
					総事業費	補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当経費	起債額			その他	効果		具体的な理由	
7	物価高騰に伴う学校給食に関する負担軽減事業	①コロナ禍において物価高騰により影響を受ける学校給食の食材費に対して、当該影響額を市が負担することにより、栄養バランスや量を確保しつつ、保護者等への転嫁を回避し、生活支援を図る。 ②高騰した分の賄材料費(小・中学校の児童・生徒分のみ) 【小学校】2,117,260円 ・対象数 3,134人 ・単価 10円 (令和3年5月の献立を今年度の単価で置き換えた場合の、1食あたりの平均単価の比較を基準とする。) ・年間食数見込 585,138食 【中学校】929,247円 ・対象数 1,546人 ・単価 15円 (令和3年5月の献立を今年度の単価で置き換えた場合の、1食あたりの平均単価の比較を基準とする。) ・年間食数見込 241,535食 ④保護者	R4.4	R5.3	4,273,722	4,000,000		4,000,000			273,722	原油価格・物価高騰による給食食材費の影響を軽減するため、小学校給食の賄材料費の増額を行った。 ・賄材料費 3,076千円 (対象者 約3,100人 579,986食) 原油価格・物価高騰による給食食材費の影響を軽減するため、中学校給食の賄材料費の増額を行った。 ・賄材料費 1,198千円 (対象者 約1,500人 238,671食)	1 非常に効果的であった	食材費が高騰する中、物価高騰分の負担を保護者に求めることなく、安全でおいしい学校給食を提供することができた。	学校給食課	
8	本庁舎等無線LAN環境整備事業	①新型コロナウイルス感染拡大により、対面での会議や打ち合わせが困難となっていることから、3密回避等感染症の拡大の防止を目的に、WEB会議等の実施、庁内会議室や出先機関などにおける分散勤務の実施、ペーパーレスでの業務促進を図るため、本庁舎等の無線LAN環境の拡充整備を行う。 ②委託料、使用料及び賃借料 ③ネットワーク無線化:12,650千円 ・システム開発:10,890千円 電波調査:2,860千円 設置工事費:8,030千円 ・機器リース料:1,760千円 ※本庁舎2～5階、出先機関 ④地方公共団体	R4.5	R5.3	12,649,560	12,649,560		12,649,560				0	新型コロナウイルス感染症対策として、WEB会議等の実施、庁内会議室や出先機関などにおける分散勤務の実施、ペーパーレスでの業務促進を図るため、本庁舎等の無線LAN環境の拡充整備を行った。 ・委託料 10,890千円 ・使用料及び賃借料 1,760千円	1 非常に効果的であった	庁内、出先機関のどこにおいても無線でネットワークにアクセスできるようになり、新型コロナウイルス感染症対策のみならず、ペーパーレス化の推進に不可欠な環境整備を図ることができた。	デジタル推進課
9	物価高騰に伴う保育園給食に関する負担軽減事業	①コロナ禍において物価高騰により影響を受ける保育園給食の食材費に対して、当該影響額を市が負担することにより、栄養バランスや量を確保しつつ、保護者等への転嫁を回避し、生活支援を図る。 ②高騰した分の賄材料費(園児分のみ) ③675,000円 【3～5歳児】 ・副食費月額4,500円×上昇率20%×6か月(10～3月)×副食費徴収人数125人=675,000円 ④保護者	R4.10	R5.3	581,118	148,236		148,236			432,882	公立保育園(2施設)において、物価高騰に対応するため、食材料費支出の増加相当額に必要な費用の増額を行った。 ・賄材料費 581千円 (0歳～2歳児クラス、副食費徴収免除対象者等の市が負担する賄材料費増加相当分及び3歳児クラス以上の副食費徴収対象者の副食費増加相当分(本来保護者から副食費の値上げ分として徴収する相当額))	1 非常に効果的であった	食材料費の高騰があったものの、給食の栄養バランスや量を確保するとともに、給食費を据え置くことにより、子育て世帯の負担の軽減を図ることができた。	こども未来課	
10	コロナに負けな！下松のお店応援プロジェクト事業<第2弾>	①新型コロナウイルス感染症及びコロナ禍における物価高騰等により大きな影響を受けている市内事業者及び市民に対して、消費の下支えを通じて支援し、地域経済の活性化を図るために実施する事業に対して、補助するもの。 ②負担金補助及び交付金 ③120,000千円 ・プレミアムチケット販売事業114,500千円 【事業費】100,000千円(5,000円×20,000セット) 【事務費】14,500千円(印刷費、換金手数料、通信運搬費等) ※15,000円分(1,000円×15枚)を10,000円で販売(うち飲食店専用:3枚) ※発行総額:300,000千円 ※プレミアム率:50% ・デジタルスタンプラリー事業5,500千円 【事業費】3,000千円(クーポン券500円×6,000枚) 【事務費】2,500千円(委託費、広報費、印刷費等) ④市民及び市内事業者	R4.10	R5.3	87,472,000	87,284,665		87,284,665			187,335	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者を支援するため、下松商工会議所が市内の店舗で幅広く利用できるプレミアムチケットの販売及び市内飲食店を周遊できるデジタルスタンプラリー実施事業に対して補助を行った。 ・事業内容:15,000円分のチケットを10,000円で20,000セット販売(1,000円券15枚、うち3枚は飲食店専用) ・実施主体:下松商工会議所 ・実施時期:令和4年10月～令和5年3月 ・事業実績:チケット 291,464千円(利用率:約99.7%)	1 非常に効果的であった	プレミアムチケットの使用率が99.7%と高く、消費喚起対策として、地域経済の活性化と事業者や市民生活への支援を図ることができた。また、事業者へのアンケート調査では、プレミアムチケット、デジタルスタンプラリーともに3割以上の事業者から期間中の売上が増加したとの回答を得ることができた。	産業振興課	
11	コロナに負けな！下松のお店応援プロジェクト事業<第2弾>(物価高騰分)	①新型コロナウイルス感染症及びコロナ禍における物価高騰等により大きな影響を受けている市内事業者及び市民に対して、消費の下支えを通じて支援し、地域経済の活性化を図るために実施する事業に対して、補助するもの。 ②負担金補助及び交付金 ③120,000千円 ・プレミアムチケット販売事業114,500千円 【事業費】100,000千円(5,000円×20,000セット) 【事務費】14,500千円(印刷費、換金手数料、通信運搬費等) ※15,000円分(1,000円×15枚)を10,000円で販売(うち飲食店専用:3枚) ※発行総額:300,000千円 ※プレミアム率:50% ・デジタルスタンプラリー事業5,500千円 【事業費】3,000千円(クーポン券500円×6,000枚) 【事務費】2,500千円(委託費、広報費、印刷費等) ④市民及び市内事業者	R4.10	R5.3	25,919,072	25,553,884		25,553,884			365,188	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者を支援するため、下松商工会議所が市内の店舗で幅広く利用できるプレミアムチケットの販売及び市内飲食店を周遊できるデジタルスタンプラリー実施事業に対して補助を行った。 ・事業内容:15,000円分のチケットを10,000円で20,000セット販売(1,000円券15枚、うち3枚は飲食店専用) ・実施主体:下松商工会議所 ・実施時期:令和4年10月～令和5年3月 ・事業実績:チケット 291,464千円(利用率:約99.7%)	1 非常に効果的であった	プレミアムチケットの使用率が99.7%と高く、消費喚起対策として、地域経済の活性化と事業者や市民生活への支援を図ることができた。また、事業者へのアンケート調査では、プレミアムチケット、デジタルスタンプラリーともに3割以上の事業者から期間中の売上が増加したとの回答を得ることができた。	産業振興課	
12	公共的空間安全・安心確保事業	①新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、不特定多数の利用者が訪れる公共施設において、マスク、消毒剤等の感染症対策物品の購入整備を行い、また、蓋付き洋式トイレ化、手洗いや自動水栓化を行うことにより、ウイルスの飛散抑制等、トイレの衛生環境の向上を図る。 ②消耗品費、修繕料、工事請負費、備品購入費 ③消耗品費、備品購入費:マスク、消毒剤、ペーパータオル、アルコール除菌ウェットティッシュ等(10,000千円) 修繕料(437千円) 本庁舎2階トイレ手洗いや自動水栓化(4基) 工事請負費(1,889千円) 本庁舎1階トイレ洋式化(3基) 本庁舎1階トイレ手洗いや自動水栓化(8基) ④本庁舎、公民館、図書館、消防庁舎、文化会館等	R4.4	R5.3	11,172,576	10,895,874		10,895,874			276,702	新型コロナウイルス感染症対策に要する消耗品、備品の購入等を行った。 ・消耗品費 8,566千円(消毒液、手袋、非接触型体温計等) ・備品購入費 261千円(オゾンガス発生装置) ・使用料及び賃借料 23千円(抗菌マット) 新型コロナウイルス感染症対策として、ウイルスの飛散抑制等、トイレの衛生環境の向上を図るため、本庁舎等のトイレの蓋付き洋式化、手洗いや自動水栓化を実施した。 ・修繕料 437千円 ・工事請負費 1,888千円 (実施箇所 本庁舎、公民館、図書館、消防庁舎、文化会館等)	1 非常に効果的であった	小中学校、公民館などの公共施設に新型コロナウイルス感染症を予防するための消毒液、手袋、非接触型体温計等を計画的に配備することや、本庁舎等のトイレの衛生環境の向上を図ることなどで、感染予防と安心して利用できる環境整備を行うことができた。	関係各課	

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況及び効果検証)

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	実施計画記載内容(申請時点) 事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	R4年度 実績額					補助対象外経費	実施状況 (事業実績)	事業実施による効果・検証		所管課	
					総事業費	補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当経費	起債額			その他	効果		具体的な理由
13	子ども・子育て支援交付金	①地域子ども・子育て支援事業におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援事業(新型コロナウイルス感染症対策) ②子ども・子育て支援交付金地方負担分に充当(職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費(かかり増し経費、研修受講)、事業所等へのマスクや消毒液等の配布、感染防止用の備品購入等) ③放課後児童健全育成事業40万円×16か所=640万円 放課後児童健全育成事業50万円×2か所=100万円 乳児家庭全戸訪問事業6万円×1か所=6万円 地域子育て支援拠点事業30万円×3か所=90万円 一時預かり事業30万円×1か所=30万円 病児保育事業30万円×1か所=30万円 ※県補助:2,986千円充当 ④放課後児童健全育成事業者、乳児家庭全戸訪問事業者、地域子育て支援拠点事業者、一時預かり事業者、病児保育事業者	R4.4	R5.3	6,315,280	4,105,093	2,105,093	2,000,000			2,210,187	新型コロナウイルス感染症対策として行う物品等の購入事業を子育て支援センター(2施設)及び病児・病後児保育施設(1施設)に委託して行った。 ・委託料 853千円 (ワンタッチテント、ハンドクリーム、マスク等を購入) 新型コロナウイルス感染症対策として行う物品等の購入事業を児童の家(放課後児童クラブ:18クラブ)に委託して行った。 ・委託料 4,862千円(フェイスシールド、マスク、除菌スプレー等を購入) 新型コロナウイルス感染症対策として行う物品等の購入事業を子育て支援センター(1施設)に委託して行った。 ・委託料 300千円(ウェットシート、消毒液、せっけん等を購入) 児童センター「わかば(一時預かり事業)」において、 新型コロナウイルス感染症対策に要する物品等の購入を行った。 ・消耗品費 179千円(マスク、ペーパータオル等) ・備品購入費 121千円(サーマルカメラ、除菌ボックス)	1 非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症対策を実施することにより、各施設内での感染防止につながった。	こども未来課
14	保育対策総合支援事業費補助金	(保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①保育所等において新型コロナウイルス感染症を徹底し、事業を継続的に実施するために必要な経費を補助する。 ②保育対策総合支援事業費補助金地方負担分に充当(職員が勤務時間外に消毒等を行った場合の手当や感染防止対策用物品の購入他、保育所等での感染防止用の備品購入経費の補助) ③・保育所:5,000千円(500千円×10園) ・小規模保育施設:1,200千円(300千円×4園) ④保育所、小規模保育施設	R4.4	R5.3	5,386,419	5,193,209	2,693,209	2,500,000			193,210	保育所等(12施設)に対して、新型コロナウイルス感染症対策として行う物品等の購入に要する費用の補助を行った。 ・負担金補助及び交付金 4,782千円 (空気清浄機、ゴム手袋、シューズラック等を購入) 公立保育園(2施設)において、新型コロナウイルス感染症対策に要する物品等の購入を行った。 ・消耗品費 527千円(手指消毒液、ペーパータオル、ハンドソープ等) ・備品購入費 77千円(サーキュレーター)	1 非常に効果的であった	新型コロナウイルス感染症対策を実施することにより、各施設内での感染防止につながった。	こども未来課